



# 「コロナ時代の国際協力と地域づくり」

2021年1/28(木) 13:30~16:30 **オンライン(ZOOM)**

13:30	開会挨拶 一般財団法人 自治体国際化協会
13:40	■ <b>課題提起</b> 「コロナ時代に地域で取り組むSDGsの重要性」 認定NPO法人開発教育協会 事務局長 <b>中村 絵乃氏</b>
14:05	■ <b>事例紹介1</b> 「駒ヶ根市のまちづくりと国際協力 ～NGOとの協働による母子保健研修センターにおける指導者養成事業～」 駒ヶ根市 総務部企画振興課地域振興係 主査 <b>矢澤 国明氏</b> ネパール交流市民の会 幹事 <b>北原 照美氏</b>
14:40	■ <b>事例紹介2</b> 「SDGs未来都市の取り組み ～NGOとの協働による国際協力活動と松山市の*ESD/SDGs推進～」 松山市 総合政策部 企画戦略課 副主幹 <b>田内 長宏氏</b> 松山市 産業経済部 観光・国際交流課 主査 <b>青野 寛子氏</b> NPO法人えひめグローバルネットワーク 代表理事 <b>竹内 よし子氏</b>
15:35	■ <b>パネルディスカッションおよびQ&amp;Aセッション</b> モデレーター: <b>中村絵乃氏</b> パネリスト : <b>矢澤国明氏、北原照美氏、田内長宏氏、青野寛子氏、竹内よし子氏</b>
16:30	閉会

\*ESDとは「持続可能な開発のための教育」の略称です  
(Education for Sustainable Development)

● **募集人員 : 100名** (先着順)

対象: 地方公共団体職員、地域国際化協会職員、NPO/NGO関係者、  
その他関心のある方 (企業、学生、一般市民)

● **申込方法 : 申し込みフォームよりお申込みください**

<https://bit.ly/3ggTfGO>

● **申し込みフォームが使えない場合はメールでお申し込みください**

Email: [international\\_cooperation@plaza-clair.jp](mailto:international_cooperation@plaza-clair.jp)

- ① 件名【1/28セミナー申込】
- ② お名前(ふりがな)
- ③ ご所属
- ④ ご連絡先(電話、E-mail)
- ⑤ 本セミナーを知ったきっかけ



申込フォーム  
QRコード

■ **主催:** (一財)自治体国際化協会 市民国際プラザ

■ **後援:** 駒ヶ根市、松山市、JICA東京 ※一部申請中

# 令和2年度 地域国際化ステップアップセミナー 「コロナ時代の国際協力と地域づくり」

新型コロナウイルスの感染拡大は世界各地に深刻な影響を及ぼし、本来は一層の連帯が望まれるところ、国際協力の停滞のみならず、開発途上国が抱える様々な課題や、グローバルな諸課題への関心の低下も懸念されます。

本セミナーでは、グローバルな視点や市民の力を大切にしている地域づくりの事例を取り上げ、コロナ禍である今だからこそ、改めて地域で取り組む国際協力やSDGsの重要性について考える機会とします。

開発教育協会中村氏による課題提起の後、①市の総合計画に「国際交流と多文化共生の推進」を掲げ、JICA訓練所を重要な地域特性と位置づけ、長年に渡り海外協力隊を活かした駒ヶ根市のまちづくりと、コロナ禍でも工夫を凝らして継続しているNGOとの連携によるネパール母子保健研修センターの支援事業、②本年、SDGs未来都市にも選定された松山市におけるNGOとの連携による国際協力事業と、国際協力の知見を活かした市内小学校での持続可能な開発のための教育(ESD)とSDGs推進の取り組みを紹介し、登壇者によるパネルディスカッションで考えを深めていきたいと思っております。皆様のご参加をお待ちしています。

## 登壇者プロフィール

### 認定NPO法人 開発教育協会 事務局長 **中村 絵乃氏**

大学卒業後(財)横浜YMCA勤務の後、英国の大学院でグローバル教育の実践を学ぶ。2000年より開発教育協会入所。2006年より1年間国際交流基金日米センターのフェローとしてニューヨークのNPOで「対立解決教育」を学ぶ。2008年より事務局長。社会的課題を考え、持続可能な社会をつくる教育(開発教育・ESDなど)の実践・研究を行なう。



### 駒ヶ根市総務部企画振興課地域振興係 主査 **矢澤 国明氏**

駒ヶ根市職員として約13年勤務したのち、青年海外協力隊に現職参加。帰国後、復帰し、派遣先であった駒ヶ根市の国際協力友好都市であるネパール・ポカラ市との調整をはじめとする国際交流と多文化共生を担当。JICA駒ヶ根やJOCAとの連携業務やネパール交流市民の会の事務局も担当する。



### ネパール交流市民の会 幹事 **北原 照美氏**

ネパール・ポカラ市での母子保健プロジェクトのマネージャー。専門分野は国際社会開発と幼児教育。現職以前は青年海外協力隊のモルディブ隊員、ユニセフコンサルタント、JICA海外協力隊訓練所スタッフ、JICAボランティア調整員(ガーナ)などで国際協力活動に従事。今はネパールの人々の明るさやしなやかな強さに魅了され中。



### 松山市 総合政策部 企画戦略課 副主幹 **田内 長宏氏**

福祉行政、環境行政、財政、国体運営などを経験し2018年より現職。第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定やSDGs未来都市の申請に携わり、今年度から主にSDGsを担当。自治体SDGsモデル事業の舞台である中島の多島美と夕日は絶品。

### 松山市 産業経済部 観光・国際交流課 主査 **青野 寛子氏**

(一財)自治体国際化協会(東京本部、ソウル事務所)への派遣経験などを経て2018年より現職。姉妹・友好都市等との交流など、国際交流に関する業務を担当。

### NPO法人 えひめグローバルネットワーク 代表理事 **竹内 よし子氏**

Think globally, act locally and change personally! (地球規模で考え、地域で活動し、自ら変わっていこう!)をモットーに、国際・環境・教育をネットワークでつなぐ市民活動を展開しています。モザンビーク支援は20年、外務省NGO相談員は17年の経験を踏まえ、四国地域の国際協力NGOと連携し、SDGs(持続可能な開発目標)達成に貢献できるよう取り組んでいます。

